



UNITED NATIONS
UNIVERSITY

UNU-IAS

UNUCAFÉ

国連職員からの
知恵と経験のバトンを
受けとってみませんか？

入場無料
定員120名



第4回

「開発」と「人権」が
両立するキャリアを模索して
—私のライフジャーニー—

2014年12月3日(水)

午後3:00~5:00

国連大学2階 レセプションホール

若手社会人と学生の皆さまを対象に、この春より国連大学が開催している UNU CAFÉ、第4回のテーマは「開発と人権が両立するキャリアを模索して—私のライフジャーニー—」です。ユニセフで子どもの保護プロジェクト・社会政策・モニタリングと評価・人道支援・パートナーシップ構築に従事されてきた、勝間靖氏のご経験をお話し頂き、参加者の方のご質問にお答え頂きます。これからの持続可能な社会の実現に向けて、世界の中の一人の日本人としてどう貢献できるのか、あなたも先人からの知恵と経験のバトンを受け取ってみませんか。

勝間 靖 氏

ホンジュラスでの英国ボランティア・プロジェクト参加とカリフォルニア大学サンディエゴ校留学を経て、国際基督教大学教養学部と大阪大学法学部を卒業後、同大学院で法学修士。(社)海外コンサルティング企業協会研究員として東南アジアと南米で開発調査に従事後、ウィスコンシン大学マディソン校で Ph.D. 取得。その後、国連児童基金(ユニセフ)に入り、メキシコ、アフガニスタン/パキスタン、東京の事務所での勤務を経て、早稲田大学大学院アジア太平洋研究科教授。著書に、『テキスト国際開発論～貧困をなくすミレニアム開発目標へのアプローチ』(ミネルヴァ書房、2012年)他。

